

- ① MC、② 10 ~ 25,000Hz、③ 4.5mV (1kHz)、④ 0.2 x 0.8mil ⑤ 14.5 g  
 ⑥ 0.8 - 3 (最適 1-2g) 1.9 ⑦ 、⑧ 20 Ω - 100k Ω、⑨ 度、⑩ (pF)  
 ⑪ 35 (dB,1kHz)、⑫ (dB,1kHz)、⑬ 20 (x10<sup>-6</sup>cm/dyne)、⑭ 50 Ω、⑮ (mH, 1kHz)  
 ⑯ ⑰ 26,000 円、⑱ ⑳ ST75-'76

特記事項： New M-11は、従来の M-11、M-15の改良品でなく、全く新しいカートリッジです。ゴムを用いない全く新しい制動の技術によっている。4チャンネルステレオ時代になくてもならないカートリッジです。クロストークが高域まで小さく、また、歪みが小さい、この事が絶対・不可欠条件です。(パンフレットを参照)

針先を常にレコード溝に密着させてトレースさせる働きをもち、大振幅でのビリ付きにも対応している。(ohta.html.xdomain.jpから)

コメント： 試聴したところ歪み感のない綺麗な音です。針とカンチレバーを交換可能な唯一のMC。

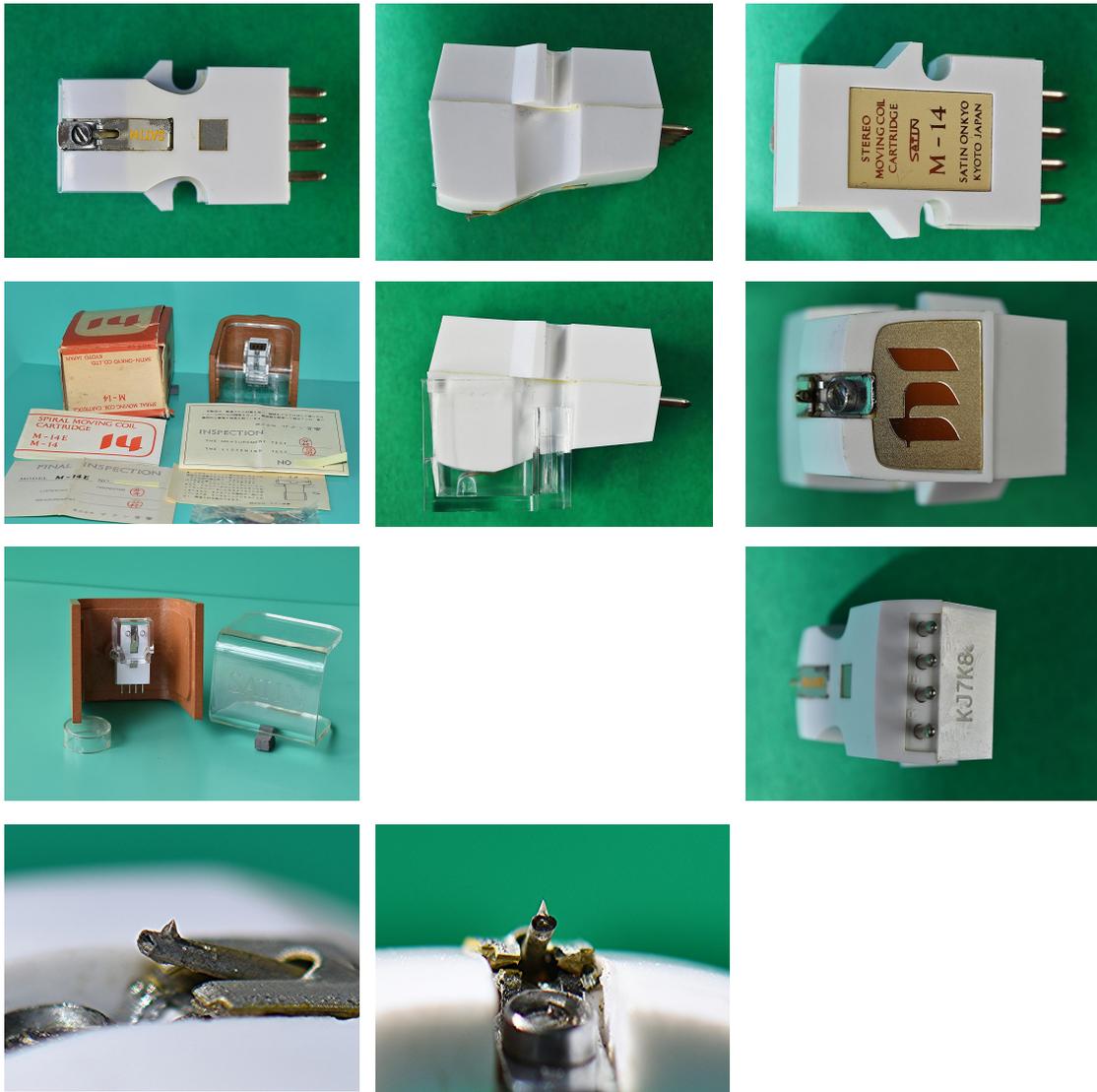


- ① MC、② 10 ~ 40,000Hz、③ 2.5mV (1kHz)、④ サテン針 ⑤ 9.0 g  
 ⑥ 1.9 ⑦ 、⑧ 30-200 (Ω)、⑨ 20 度、⑩ (pF)  
 ⑪ 35 (dB,1kHz)、⑫ (dB,1kHz)、⑬ 15 (x10<sup>-6</sup>cm/dyne)、⑭ 40.0 (Ω ,1kHz)、⑮ (mH, 1kHz)  
 ⑯ 1979/3、⑰ 34,000 円、⑱ ⑳ ST'84

特記事項：MC型であるが出力電圧が大きい。出力端子の横配列、ハラホリックカーブの先端、ムービングコイルは世界で初めてのアルミホーン線を渦巻き型の扁平な巻きとした。パンタグラフ型のアーマチュアで針先を音溝に密着させる板バネ機構。針とカンチレバーを交換可能な唯一のMC。ベースはメラニン樹脂。振動の支点を厳密に1点に決定し、かつ、カンチレバーの軸方向回りの回転を無くした。カンチレバー材質：ストレートムクベリリウム

コメント：試聴したところ、伸びのある明るい綺麗なステレオ感のある音です。現在は廃業していますが、国産メーカーの誇りと思います。

NO:51.3 形式： M-14 サテン (SATIN) (株)サテン音響



- ① MC、② 10 ~ 40,000Hz、③ 5mV (1kHz)、④ 5 mil ⑤ 9.5 g、⑥ 0.8 ~ 3.0g (最適 1.5 g) ⑦、⑧ 50-100 (Ω) (50k Ω まで可)、⑨、⑩、⑪ 30 (dB,1kHz)、⑫ (dB,1kHz)、⑬ 15 (x10-6cm/dyne)、⑭ 50 Ω ⑮ (mH, 1kHz)、⑯、⑰ 13,800 円、⑱、⑳ SG'75-'76 他

特記事項：BEST でなくても Better than the others これがサテンにおけるもっともロー・プライスなカートリッジの本質だそうです。他社との再生能力の相違は磁性材を振動系に用いない空芯MC型、導体占有率の大きいアルミリボン線、ゴム材をダンパーに用いない、パンタグラフ型バネ機構で針先をレコード溝に密着させてる。自分でドライバーを使用して針先交換をネジ固定の方法で出来る。M-14は広く若い世代にお届けするためにローコストになるよう最大の努力を払った。(ohta.html.xdomain.jpから)

コメント：試聴したところ、伸びのある明るい綺麗な歪み感の少ない音です。



- ① MC、② 8 ~ 30,000Hz、③ 1.8mV (1kHz)、④ 0.2 x 0.8mil ⑤ 9.3 g、⑥ 1.0 ~ 2.0g (1.65標準) ⑦、⑧ (Ω)、⑨ 度、⑩、⑪ 35 (dB,1kHz)、⑫、⑬ 20 (x10-6cm/dyne)、⑭ 30.0 (Ω,1kHz)、⑮、⑯ 1980、⑰ 38,000 円、⑱ ⑳ SG'84

特記事項 : MC型であるが出力電圧が大きい。出力端子の横配列、ハ°ラホ°リックカーブの先端、ム°ビ°ン°グ°コイルは世界で初めてのアルミリボン線を渦巻き型の扁平な巻きとした。パンタグラフ型のアーマチュアで針先を音溝に密着させる板バネ機構。針とカンチレバ°を交換可能な唯一のMC。ベースはメラニン樹脂。振動の支点を厳密に1点に決定し、かつ、カンチレバ°の軸方向回りの回転を無くした。サテン製のシェルに取り付けられていた。

コメント : 試聴したところ、明るい爽やかな美しいステレオ感のある音です。